

Soroptimist

INTERNATIONAL OF SAITAMA



45th
Anniversary

2020

国際ソロプチミスト埼玉

夢プログラム (アメリカ連盟提唱)

「夢を生きる賞：女性のための教育・訓練賞」

苦境にありながら、一家の経済的責任を担い、さらに自己のステップアップのため大学・短大・専門学校で学ぶ女性に、支援金を贈ります。当クラブでは、卒業まで支援を続けています。

2010～2020 年度における応募者は62 名、そのうち44 名を他クラブへ分かち合い推薦しました。

埼玉クラブ賞受賞者でさらに日本東リジョン賞を受賞した方は1 位1 名、2 位2 名、3 位5 名でした。最近5 年間の受賞者は以下の通りです。

クラブ賞受賞者(2015 ～ 2020年度)

2015 ～ 2016年度 福島 淳美 (日本東リジョン賞2位受賞)

2016 ～ 2017年度 小林 倫子 (日本東リジョン賞3位受賞)

2017 ～ 2018年度 大間 泉岬

2018 ～ 2019年度 嶋田 明子 (連盟リジョン賞1位受賞)

2019 ～ 2020年度 市川 裕子 (日本東リジョン賞3位受賞)



「夢を拓く：女子中高生のためのキャリアサポート」

「夢を拓く」は、女子中高生が職業人としての夢を達成するために必要な人的・物的資源を提供し、サポートするプログラムです。

女子中高生が、知識を得たり、身近にお手本となる人を知ることによってエンパワーされ、キャリア目標を追求し、その潜在能力を発揮できるようになることを目標としています。

2018 年7 月、SI 埼玉では、山村国際高等学校にて、プログラムを行いました。より良いプログラムとするように東リジョン内の他クラブ(SI 埼玉-カメリア等)が行った「夢を拓く勉強会」にも参加し研鑽を積んでいます。



私たちの活動～継続事業から

国際ソロプチミスト埼玉ユース・フォーラム

隔年に開催される日本東リジョン・ユース・フォーラムにクラブユース・フォーラムにより選出された代表を送っています。

30～40 名の高校生が「テーマ」に沿って書いた応募論文を元にディスカッションを行います。お招きした先生方による講演がいつも暖かく素晴らしい。

第9回(2017.6.17) テーマ

「男女格差 111 位の日本」 -あなたはどうする?どうしたい?-

第10回(2019.3.23) テーマ

「あなたの夢をはばむものは何ですか」

2019. 10. 1 の日本東リジョン・ユース・フォーラムで、沼澤真依さん(淑徳と野)が日本東リジョン論文賞1 位を受賞しました。



■ フレンドシップ・パーティー

2017年6月、2019年3月、2020年2月に開催。
2020年2月のパーティーでは、8年前に解散したベンチャークラブ元会員をお招きしました。



■ 国際女性デー (ソロブチミストキャンペーン)

3月8日は国際女性デー。
毎年、川越市内の名所や駅頭に於いてPR。



■ 川越市ふれあい福祉まつり参加

写真は伊佐沼公園あずまやで、川合善明川越市長様を囲んで。



■ 赤い羽根 共同募金協力

毎年本川越駅頭にて。



■ 2クラブ 合同研修会

毎年、SI 埼玉-カメラと合同で行っています。



■ フレンドシップ リンククラブ

SIエドモントンウェスタンカナダリジョン
SIカルーカンシティ フィリピンリジョン
長年にわたり、クラブの情報を交換しています。連盟大会でお会いしたり、クリスマスカードを送ったりしています。



■ 卓話この5年

日付	講演テーマ	講師	備考
2016.2.18	私がわたしを守る	澤登 真珠枝	埼玉県警察本部地域部鉄道警察隊長・警視
2018.3.15	子供たちの絵が語るもの	野村 路子	「テレジン収容所の幼い画家たち展」開催
2018.4.20	視覚障害者のための映画館	平塚 千穂子	シティ・ライツ代表
2018.6.21	大人のためのおはなし会	なんじゃもんじゃ	お話の会
2020.1.23	キャッシュレス時代を迎えて	柏村 祐	第一生命経済研究所主任研究員

■ 私たちの活動を支えている歳入事業・・・2つ



チャリティーバザー
川越市連雀町蓮馨寺講堂にて。



チャリティーディナーショー
川越プリンスホテルにて
第24回 2015年 阿川 泰子
第25回 2016年 加藤 登紀子
第26回 2017年 久野 綾希子
第27回 2018年 ザ・レジェンド
第28回 2019年 Yae

さまざまな活動をサポートしています

若い世代のボランティア活動

- ・シグマソサエティ
東邦音楽大学シグマソサエティ
- ・Sクラブ
東邦音楽大学附属東邦第二高等学校Sクラブ
城西大学付属川越高等学校・城西川越中学校
生徒会ボランティア部
山村国際高等学校福祉部
川越市立福原中学校生徒会ボランティア部
川越市立高階中学校福祉部

その他支援先

- 埼玉育児院卒院生へ奨学金
- カフィン(在日外国人女性のためのDVシェルター)
- ふじみ野国際交流センター

主な寄付先

- 彩の国緑の基金
- 公益財団法人ジョイセフ(1円・5円・使用済み切手)
- ユネスコ世界寺子屋運動(書き損じ葉書)
- 日本環境保護国際交流会 JEE
- 関東東北豪雨支援寄付・熊本地震災義援金
- 西日本豪雨災害救援金・台風19号川越地区被災地へ寄付
- 「テレジン収容所の幼い画家たち展」実行委員会へ寄付



25年前に川越市
入間川堤に植樹
した桜

数々の受賞

公益財団法人ソロプチミスト日本財団 受賞より

- ・2015年 ここカフェ@川越 活動資金援助受賞
- ・2019年 野村路子氏 社会ボランティア賞受賞
ノンフィクション作家・野村路子氏は、旅先のプラハで、第二次大戦中ナチス・ドイツのユダヤ人強制収容所で子どもたちが描いた絵に出会い衝撃を受け、1991年から日本各地で「テレジン収容所の幼い画家たち展」を開催。又、数少ない生き残りの人たちへのインタビューを重ね、展覧会、執筆、講演活動を通してホロコーストの事実を語り継いでいます。



社会ボランティア賞受賞 野村路子氏
(写真中央)

国際ソロプチミストアメリカ連盟より

「成功を祝うソロプチミスト賞」

- ・2016年 資金調達部門 日本東リジョン 最優秀賞
- ・2018年 プログラム部門「夢を生きる」日本東リジョン 最優秀賞
- ・2017年 プログラム部門 日本東リジョン 奨励賞

藤井達子様を偲んで



1975年、国際ソロプチミスト埼玉認証時の主要チャーターメンバーとして会の基礎をお築きになりました。当時、「ソロプチミスト」という言葉すら認知されていなかった地元で根気よく会員を募られたご努力はいかばかりかと拝察申し上げます。ご活躍はクラブ内に留まらず、日本東リジョン初代桜井ガバナー期のトレジャラーとして、さらに1992年-1994年期第三代ガバナーとしてリジョン全体を牽引なさいました。

「寛容！そして勇気をもって」をガバナー指針に掲げられましたが、まさにこの言葉は藤井達子様そのもの、クラブでもご自分のお考えを主張なさること無く、常に会員の意見をお聴きになってくださいました。

ご逝去後まもなく一年、例会時に大きな問題に直面しますと達子様がお座りだったお席に目を向けてしまい、改めてご不在を残念に感じております。今でも、高みの何処かから、私たち後輩の活動を寛大なお気持ちで見守っていらっしゃることでしょう。

会長 陸 登美江